

技能検定の社会的便益に係る調査結果について

1 アンケート配布数及び回収状況

(1) 配布先の選定

技能検定の社会的便益に係るアンケート調査は、都道府県方式で実施している技能検定職種(全 125 職種)の協力団体(主として技能検定試験問題の作成に協力いただいている団体。以下「協力団体」という。)に対して、調査票を配布することにより実施した。

なお、作業を効率的に進めるため、配布先は以下の方針により絞り込みを行った。

ア 複数の職種に關与する協力団体への調査数の上限は、3 職種とする。

イ 複数の協力団体がある職種への調査数の上限は、5 団体とする。

ウ 協力団体との間で職種廃止への合意を既に取り付けているスレート施工、漆器製造、ファインセラミックス製品製造の 3 職種は、今回の調査対象とはしない。

↓

上記方針により、122 職種 262 団体に対して調査票を配布

(2) 調査票の回収

10 月 28 日までに 118 職種 175 団体(回収率 67%)から回答を得た。

なお、築炉、テクニカルイラストレーション、舞台機構調整及び化学分析の 4 職種については、回答が得られていない。

2 回答の集計方針

回収したアンケート調査票は、以下の考え方に基づいて点数化の上、集計を行った。

(1) 個別の回答に対し、以下の配点を行う。

ア 回答肢が ABCDE の 5 項目である設問 : A=5 点、B=4 点、C=3 点、D=2 点、E=1 点

イ 回答肢が AB の 2 項目である設問 : A=5 点、B=1 点

ウ 回答が空欄である設問 : 計算からは除外する(ゼロ扱いはしない)

(2) 同一の職種に複数団体から回答を得た場合は、その平均値をもって当該職種の点数とする。

(3) 問 1 の得点に対し、問 3 の回答を踏まえた補正を行う。

ア 設問ごとに、カテゴリ別の平均値と標準偏差(σ)を算出する。

イ 問 3 の点数がカテゴリ別の「平均値 -2σ 」を下回る場合は 2 点、「平均値 $-\sigma$ 」を下回る場合は 1 点を、問 1 の点数から減ずる。

(4) 補正後の点数の合計値をもって、カテゴリごとの平均値の 8 割値と比較する。

3 社会的便益 12 項目のウエイト付け評価について

社会的便益の 12 項目の得点を 100 点満点に換算し、ウエイト付けの評価を行った。

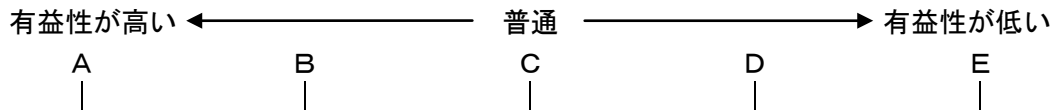
社会的便益に係る調査票（技能検定の全協力団体あて）

団 体 名		電話番号	
ご担当者名		F A X 番号	

問 1～4 について、お答えください。

問 1 ○○職種の技能検定（外国人技能実習生向けの基礎 2 級等の試験は除く。以下同じ。）
 に関し、次の 9 項目について、その有益性の程度を以下の採点基準（記号 A～E）の中から
 当てはまるものについて採点表の評価欄へご記入をお願いします。
 （技能検定の等級によって回答が異なる場合は、1 級について回答の上、他の級については
 問 2 に記入して下さい。）

<採点基準>



<採点表>

項目		評価
業界に とっての 便益	① 業界における円滑な技能継承のため	
	② 業界において、一定水準の品質を持つ製品を安定に供給するため（製品の製造過程で必要とされる部品、材料、原型、サービスなどの供給を含める。）	
	③ 業界内の統一的な技能評価のため	
企業に とっての 便益	④ 企業の能力開発計画における目標設定のため	
	⑤ 企業内における社員教育のため	
	⑥ 企業の若手技能者の確保・定着のため	
受検者に とっての 便益	⑦ 技能士現場常駐制度や他資格の受験資格付与などの技能士優遇措置のため	
	⑧ 受検者が技能者としての自信を形成するため （例：自分の技能を磨くため など）	
	⑨ 受検者が技能者としてのキャリア形成の一環に利用するため （例：転職に役立てる、昇級の目標設定にする など）	

問 2 ○○職種に関し、上記項目以外に、技能検定の有益性の高い事項がありましたら、ご
 記入ください。

問3 ○○職種の技能検定について、A～Eのうち当てはまるものに○をつけて下さい。

(1) 貴団体の会員企業において、技能継承に技能検定はどの程度活用されていますか。

ほぼ全ての企業で 活用している	7～8割の企業で 活用している	4～6割の企業で 活用している	2～3割の企業で 活用している	活用している企業は ほぼない
A	B	C	D	E

(2) 貴団体の会員企業において、一定水準の品質を持つ製品を安定に供給するために、技能検定はどの程度利用されていますか。(製品の製造過程で必要とされる部品、材料、原型などの供給を含める。)

ほぼ全ての企業で 利用している	7～8割の企業で 利用している	4～6割の企業で 利用している	2～3割の企業で 利用している	利用している企業は ほぼない
A	B	C	D	E

(3) 貴団体の会員企業において、業界内の統一的な技能評価として、技能検定はどの程度関係していますか。

全国規模の技能評価に関係している。	グループ企業の技能評価に関係している
A	B

(4) 貴団体の会員企業において、企業の能力開発計画における目標設定として、技能検定はどの程度利用されていますか。

ほぼ全ての企業で 利用している	7～8割の企業で 利用している	4～6割の企業で 利用している	2～3割の企業で 利用している	利用している企業は ほぼない
A	B	C	D	E

(5) 貴団体の会員企業において、企業内における社員教育に、技能検定はどの程度利用されていますか。

ほぼ全ての企業で 利用している	7～8割の企業で 利用している	4～6割の企業で 利用している	2～3割の企業で 利用している	利用している企業は ほぼない
A	B	C	D	E

(6) 貴団体の会員企業において、企業の若手技能者の確保・定着の手段として、技能検定はどの程度利用されていますか。

ほぼ全ての企業で 利用している	7～8割の企業で 利用している	4～6割の企業で 利用している	2～3割の企業で 利用している	利用している企業は ほぼない
A	B	C	D	E

(7) 技能士現場常駐制度や他資格の受験資格付与などの公的な技能士優遇措置はありますか。

優遇措置がある	優遇措置は特にない
A	B

(8) 貴団体の会員企業において、技能検定合格者に対して、手当・賞与、昇級などの処遇における優遇措置はどの程度設定されていますか。

ほぼ全ての企業に ある	7～8割の企業に ある	4～6割の企業に ある	2～3割の企業に ある	該当する企業は ほぼない
A	B	C	D	E

(9) 貴団体の会員企業に所属する労働者のうち、技能検定合格の資格をお持ちの方はどの程度を占めていますか。

ほぼ全ての労働者が保有している	7～8割の労働者が保有している	4～6割の労働者が保有している	2～3割の労働者が保有している	ほとんどの労働者が保有していない
A	B	C	D	E

(10) 貴団体の会員企業に所属する労働者で、技能検定を受検されている方のうち、「自発的」に受検された方はどの程度を占めていますか。

ほぼ全ての受検者	7～8割の受検者	4～6割の受検者	2～3割の受検者	ほとんどいない
A	B	C	D	E

(11) 貴団体の会員企業において、社内での昇級の指標として技能検定合格の資格はどの程度利用されていますか。

ほぼ全ての企業で利用している	7～8割の企業で利用している	4～6割の企業で利用している	2～3割の企業で利用している	利用している企業はほぼない
A	B	C	D	E

(12) 貴団体の会員企業において、熟練技能労働者の転職者の採用に、技能検定合格の資格はどの程度考慮されていますか。

ほぼ全ての企業で考慮している	7～8割の企業で考慮している	4～6割の企業で考慮している	2～3割の企業で考慮している	考慮している企業はほぼない
A	B	C	D	E

問4 我が国の安心・安全と安定した発展を確保するための観点から、〇〇職種の技能検定の有効性について当てはまる数字に○をつけて下さい。

(1) 消費者・国民の生活にとっての安心や信頼の確保のために、技能検定はどの程度有効とと思われますか。

非常に有効である	ある程度有効である	どちらでもない	あまり有効でない	有効でない
A	B	C	D	E

(2) 国の伝統産業の振興の将来性について、技能検定が存在することは、どの程度有効とと思われますか。

非常に有効である	ある程度有効である	どちらでもない	あまり有効でない	有効でない
A	B	C	D	E

(3) 国の将来的な国際競争力・技術レベルの維持のために、技能検定が存在することはどの程度有効とと思われますか。

非常に有効である	ある程度有効である	どちらでもない	あまり有効でない	有効でない
A	B	C	D	E

ご協力ありがとうございました。

社会的便益に係るアンケート調査結果 (2 / 9)

[問3の緑色セルは、当該問のカテゴリ平均値-σより小さいもの(=問1を1ポイント減) 赤色のセルは、等が慰問のカテゴリ平均値-2σより小さいもの(=問1を2ポイント減)]

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比	
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争			
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) (8)	⑧ (9) (10)	⑨ (11) (12)	(1)	(2)			(3)
さく井	777	換算値	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	58.0 (58.0)	○ ○
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)					
		(問3)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0) ↓ (4.0)	(4.0) ↑ (3.0)	(4.0) ↓ (5.0)					
熱絶縁施工	743	換算値	4.5	4.0	2.5	4.0	3.5	4.5	5.0	4.0	4.5	4.5	4.0	4.0	49.0 (51.0)	○ ○
		(問1)	(4.5)	(4.0)	(4.5)	(4.0)	(3.5)	(4.5)	(5.0)	(4.0)	(4.5)					
		(問3)	(3.5)	(4.0)	(3.0)	(3.5)	(3.5)	(3.5)	(1.0) ↓ (2.5)	(3.0) ↑ (3.0)	(3.0) ↓ (3.0)					
石材施工	682	換算値	4.3	3.5	3.3	4.5	4.5	4.0	3.5	4.3	3.8	4.5	4.5	4.5	49.2 (50.2)	○ ○
		(問1)	(4.3)	(3.5)	(4.3)	(4.5)	(4.5)	(4.0)	(3.5)	(4.3)	(3.8)					
		(問3)	(3.5)	(3.5)	(4.0)	(3.8)	(3.5)	(3.3)	(2.0) ↓ (2.8)	(2.8) ↑ (4.0)	(2.8) ↓ (3.0)					
タイル張り	661	換算値	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	48.0 (48.0)	○ ○
		(問1)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)					
		(問3)	(4.0)	(3.0)	(5.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(1.0) ↓ (2.0)	(4.0) ↑ (3.0)	(3.0) ↓ (3.0)					
ガラス施工	572	換算値	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0	4.0	57.0 (57.0)	○ ○
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)					
		(問3)	(4.0)	(3.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(3.0)	(1.0) ↓ (4.0)	(3.0) ↑ (4.0)	(3.0) ↓ (4.0)					
樹脂接着剤注入施工	478	換算値	4.0	4.0	3.0	3.7	3.7	3.3	3.7	4.0	3.7	4.3	4.3	4.3	46.1 (47.1)	○ ○
		(問1)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(3.7)	(3.7)	(3.3)	(3.7)	(4.0)	(3.7)					
		(問3)	(3.3)	(3.0)	(3.7)	(3.3)	(3.3)	(3.0)	(2.3) ↓ (2.3)	(3.0) ↑ (2.3)	(2.3) ↓ (2.7)					
自動ドア施工	386	換算値	4.0	4.0	5.0	4.0	4.0	4.0		4.0	4.0	5.0	4.0	4.0		
		(問1)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)		(4.0)	(4.0)					
		(問3)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(1.0) ↓ (3.0)	(4.0) ↑ (3.0)	(3.0) ↓ (3.0)					
厨房設備施工	340	換算値	4.0	2.0	4.0	4.0	4.0	2.0	1.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	45.0 (51.0)	○ ○
		(問1)	(5.0)	(3.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)	(3.0)	(1.0)	(5.0)	(5.0)					
		(問3)	(2.0)	(2.0)	(5.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.0) ↓ (2.0)	(2.0) ↑ (4.0)	(2.0) ↓ (4.0)					
バルコニー施工	283	換算値	4.0	3.0	5.0	4.0	5.0	4.0	3.0	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	51.0 (51.0)	○ ○
		(問1)	(4.0)	(3.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(3.0)	(5.0)	(5.0)					
		(問3)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(1.0) ↓ (4.0)	(3.0) ↑ (4.0)	(3.0) ↓ (4.0)					
カーテンウォール施工	281	換算値	4.0	4.0	5.0	4.0	3.0	4.0	4.0	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0	52.0 (58.0)	○ ○
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)					
		(問3)	(2.0)	(2.0)	(5.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.0) ↓ (2.0)	(4.0) ↑ (5.0)	(2.0) ↓ (2.0)					
築炉	270	換算値														
		(問1)														
		(問3)														
広告美術仕上げ	218	換算値	5.0	4.0	4.0	3.0	3.0	4.0	3.0	5.0	4.0	4.0	5.0	5.0	49.0 (49.0)	○ ○
		(問1)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(3.0)	(3.0)	(4.0)	(3.0)	(5.0)	(4.0)					
		(問3)	(3.0)	(4.0)	(5.0)	(3.0)	(3.0)	(4.0)	(5.0) ↓ (3.0)	(3.0) ↑ (3.0)	(3.0) ↓ (4.0)					
ブロック建築	176	換算値	4.0	4.0	5.0	4.0	4.0	4.0	3.0	3.0	5.0	5.0	4.0	4.0	49.0 (50.0)	○ ○
		(問1)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(3.0)	(4.0)	(5.0)					
		(問3)	(3.0)	(3.0)	(5.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(1.0) ↓ (2.0)	(2.0) ↓ (2.0)	(3.0) ↓ (3.0)					
エーエルシーパネル施工	93	換算値	5.0	5.0	3.0	5.0	5.0	4.0	3.0	5.0	4.0	5.0	5.0	4.0	53.0 (53.0)	○ ○
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(3.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(3.0)	(5.0)	(4.0)					
		(問3)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(1.0) ↓ (3.0)	(3.0) ↑ (4.0)	(4.0) ↓ (4.0)					
枠組壁建築	86	換算値	4.0	5.0	5.0	4.0	3.0	2.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	47.0 (51.0)	○ ○
		(問1)	(4.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(3.0)	(3.0)	(5.0)	(5.0)					
		(問3)	(3.0)	(3.0)	(5.0)	(3.0)	(2.0)	(2.0)	(1.0) ↓ (2.0)	(2.0) ↓ (2.0)	(1.0) ↓ (3.0)					
ウェルポイント施工	38	換算値	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	57.0 (57.0)	○ ○
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)					
		(問3)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0) ↓ (4.0)	(3.0) ↓ (3.0)	(4.0) ↓ (4.0)					

社会的便益に係るアンケート調査結果 (3 / 9)

[問3の緑色セルは、当該問のカテゴリ平均値-σより小さいもの(=問1を1ポイント減) 赤色のセルは、等が慰問のカテゴリ平均値-2σより小さいもの(=問1を2ポイント減)]

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益					我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争				
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) ⑧ (8)	⑧ (9) ⑩ (10)	⑨ (11) ⑫ (12)	(1)	(2)	(3)			
建築図面製作	20	換算値	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0	9.0	×	
		(問1)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)				(2.0)	(24.0)	×
		(問3)	(1.0)	(1.0)	(3.0)	(1.0)	(1.0)	(1.0)	(1.0) (1.0)	(1.0) (1.0)	(1.0) (1.0)						
れんが積み	13	換算値	3.5	3.5	2.5	3.0	3.0	3.0	4.0	3.5	3.0	4.5	4.5	4.5	42.5	○	
		(問1)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.5)	(4.0)				(51.5)	○	
		(問3)	(2.0)	(2.0)	(3.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(3.0) (2.0)	(1.5) (1.5)	(1.5) (2.0)						
コンクリート積みブロック施工	3	換算値	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	41.0	○	
		(問1)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(3.0)	(4.0)	(4.0)				(47.0)	○	
		(問3)	(2.0)	(2.0)	(5.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.0) (3.0)	(2.0) (2.0)	(2.0) (3.0)						
問3平均-σ		2.6	2.6	4.2	2.6	2.5	2.4	0.8	1.9	2.1	2.2	1.9	2.5	換算値 = 50.5		40.4	
問3平均-2σ		1.5	1.6	3.6	1.6	1.5	1.4	-1.0	1.0	1.3	1.3	1.0	1.7	(換算前 = 52.3)		(41.8)	

2(1)a 製造型 製品生産型 労働集約型

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益					我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争				
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) ⑧ (8)	⑧ (9) ⑩ (10)	⑨ (11) ⑫ (12)	(1)	(2)	(3)			
機械加工	16,118	換算値	4.8	4.3	3.5	4.5	5.0	4.0	4.5	4.0	4.8	4.3	4.8	4.8	53.2	○	
		(問1)	(4.8)	(4.3)	(4.5)	(4.5)	(5.0)	(4.0)	(4.5)	(5.0)	(4.8)				(55.2)	○	
		(問3)	(2.8)	(2.5)	(2.0)	(2.8)	(2.8)	(2.8)	(2.0) (2.3)	(1.8) (3.5)	(2.5) (3.0)						
婦人子供服製造	12,651	換算値	4.7	4.3	4.0	4.0	4.0	4.7	4.0	5.0	3.7	4.3	4.8	4.5	51.9	○	
		(問1)	(4.7)	(4.3)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.7)	(4.0)	(5.0)	(4.7)				(52.9)	○	
		(問3)	(3.0)	(3.0)	(3.7)	(3.0)	(3.0)	(2.7)	(1.0) (2.0)	(2.3) (2.5)	(1.5) (3.3)						
電子機器組立て	8,283	換算値	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	3.0	3.0	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	49.0	○	
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(3.0)	(3.0)	(5.0)	(4.0)				(50.0)	○	
		(問3)	(3.0)	(3.0)	(1.0)	(3.0)	(4.0)	(3.0)	(1.0) (2.0)	(2.0) (2.0)	(2.0) (2.0)						
仕上げ	5,143	換算値	5.0	4.5	4.5	4.5	4.0	3.5	4.0	4.0	4.5	4.0	4.5	4.5	51.5	○	
		(問1)	(5.0)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.0)	(3.5)	(4.0)	(4.0)	(4.5)				(51.5)	○	
		(問3)	(2.5)	(2.5)	(5.0)	(2.5)	(2.5)	(2.0)	(1.0) (2.0)	(2.5) (2.0)	(2.5) (3.0)						
電気機器組立て	3,232	換算値	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	2.0	3.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	43.0	○	
		(問1)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(2.0)	(3.0)	(4.0)	(3.0)				(44.0)	○	
		(問3)	(3.0)	(3.0)	(5.0)	(3.0)	(2.0)	(2.0)	(5.0) (3.0)	(3.0) (2.0)	(2.0) (2.0)						
工場板金	2,410	換算値	3.0	4.0	3.0	5.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	45.0	○	
		(問1)	(3.0)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(3.0)	(4.0)	(4.0)				(46.0)	○	
		(問3)	(3.0)	(4.0)	(1.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(1.0) (2.0)	(4.0) (5.0)	(3.0) (2.0)						
空気圧装置組立て	2,273	換算値	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	55.0	○	
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)				(55.0)	○	
		(問3)	(5.0)	(3.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0) (3.0)	(3.0) (3.0)	(4.0) (3.0)						
鉄工	1,714	換算値	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	55.0	○	
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)				(55.0)	○	
		(問3)															
プリント配線板製造	1,450	換算値	3.0	5.0	5.0	5.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	51.0	○	
		(問1)	(3.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(3.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)				(51.0)	○	
		(問3)	(3.0)	(3.0)	(5.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(5.0) (3.0)	(3.0) (3.0)	(3.0) (3.0)						
鋳造	1,385	換算値	2.0	0.0	3.0	1.0	4.0	4.0	2.0	4.0	3.0	2.0	4.0	4.0	33.0	×	
		(問1)	(4.0)	(2.0)	(3.0)	(3.0)	(4.0)	(4.0)	(2.0)	(4.0)	(3.0)				(39.0)	×	
		(問3)	(1.0)	(1.0)	(3.0)	(1.0)											
パン製造	1,302	換算値	5.0	4.8	5.0	4.8	5.0	4.5	4.0	4.8	5.0	4.3	4.8	4.8	56.7	○	
		(問1)	(5.0)	(4.8)	(5.0)	(4.8)	(5.0)	(4.5)	(4.0)	(4.8)	(5.0)				(56.7)	○	
		(問3)	(3.5)	(3.5)	(5.0)	(3.5)	(3.3)	(3.0)	(2.0) (2.8)	(2.3) (3.8)	(2.5) (2.3)						

社会的便益に係るアンケート調査結果 (4 / 9)

[問3の緑色セルは、当該問のカテゴリ平均値-σより小さいもの(=問1を1ポイント減) 赤色のセルは、等が慰問のカテゴリ平均値-2σより小さいもの(=問1を2ポイント減)]

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比	
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争			
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) (8)	⑧ (9) (10)	⑨ (11) (12)	(1)	(2)			(3)
表装	1,205	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (3.0)	4.5 (4.5) (3.5)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0)	4.5 (4.5) (2.5)	4.5 (4.5) (1.0) (2.0)	5.0 (5.0) (2.5) (2.5)	4.0 (4.0) (2.5) (2.0)	5.0	5.0	5.0	57.5 (57.5)	○ ○
めっき	1,145	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0)	4.5 (4.5) (4.0)	4.5 (4.5) (4.0)	4.5 (4.5) (3.5)	4.5 (4.5) (1.0) (3.5)	4.5 (4.5) (2.0) (2.0)	4.5 (4.5) (3.5) (4.5)	4.5	5.0	5.0	56.5 (56.5)	○ ○
印刷	1,088	換算値 (問1) (問3)	4.0 (4.0) (3.0)	5.0 (5.0) (4.0)	3.0 (4.0) (1.0)	4.0 (4.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0)	3.0 (3.0) (1.0) (2.0)	4.0 (4.0) (3.0)	3.0 (3.0) (3.0) (2.0)	4.0	4.0	4.0	48.0 (49.0)	○ ○
和裁	1,074	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (5.0)	4.0 (4.0) (5.0)	4.0 (4.0) (5.0)	4.0 (4.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	4.0 (4.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0) (5.0)	4.0 (4.0) (5.0) (5.0)	5.0	5.0	5.0	55.0 (55.0)	○ ○
鉄道車両製造・整備	1,033	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0) (4.0)	4.0	5.0	5.0	59.0 (59.0)	○ ○
紳士服製造	840	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	3.0 (3.0) (5.0)	4.0 (4.0) (3.0)	4.0 (5.0) (2.0)	4.0 (4.0) (2.0)	4.0 (4.0) (1.0) (3.0)	5.0 (5.0) (2.0) (4.0)	4.0 (4.0) (2.0) (2.0)	4.0	5.0	5.0	51.0 (52.0)	○ ○
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	815	換算値 (問1) (問3)	3.0 (4.0) (2.0)	4.0 (4.0) (4.0)	4.0 (4.0) (2.0)	3.0 (4.0) (2.0)	4.0 (5.0) (2.0)	3.0 (3.0) (2.0)	2.0 (2.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0) (3.0)	3.0 (4.0) (1.0) (2.0)	4.0	4.0	4.0	43.0 (47.0)	○ ○
家具製作	753	換算値 (問1) (問3)	4.5 (4.5) (4.0)	4.5 (4.5) (3.0)	4.5 (4.5) (3.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.5 (4.5) (3.5)	4.0 (4.0) (4.0)	3.0 (3.0) (1.0) (3.5)	4.5 (4.5) (3.5) (3.0)	4.0 (4.0) (3.5) (3.5)	5.0	5.0	4.5	53.0 (53.0)	○ ○
内燃機関組立て	661	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	3.0 (4.0) (1.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	4.0 (4.0) (1.0) (5.0)	5.0 (5.0) (3.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0) (5.0)	4.0	5.0	5.0	56.0 (57.0)	○ ○
建具製作	590	換算値 (問1) (問3)	4.0 (4.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	3.0 (3.0) (5.0)	4.0 (4.0) (4.0)	4.0 (4.0) (4.0)	4.0 (4.0) (4.0)	5.0 (5.0) (1.0) (3.0)	5.0 (5.0) (4.0) (5.0)	3.0 (3.0) (3.0) (3.0)	5.0	5.0	5.0	52.0 (52.0)	○ ○
帆布製品製造	588	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (5.0) (3.0)	4.0 (4.0) (5.0)	4.0 (4.0) (1.0) (2.0)	5.0 (5.0) (2.0)	5.0 (5.0) (2.0) (3.0)	5.0	3.0	5.0		
水産練り製品製造	587	換算値 (問1) (問3)	4.0 (5.0) (2.0)	3.0 (4.0) (2.0)	5.0 (5.0) (5.0)	4.0 (5.0) (2.0)	4.0 (5.0) (2.0)	5.0 (5.0) (2.0)	5.0 (5.0) (1.0) (2.0)	5.0 (5.0) (2.0) (2.0)	5.0 (5.0) (2.0) (2.0)	5.0	5.0	5.0	55.0 (59.0)	○ ○
光学機器製造	523	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0)	4.0 (4.0) (2.0)	4.0 (4.0) (1.0) (3.0)	5.0 (5.0) (2.0) (4.0)	5.0 (5.0) (3.0) (3.0)	4.0	5.0	5.0	56.0 (56.0)	○ ○
金属ばね製造	489	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0)	4.0 (4.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (4.0) (4.0)	4.0 (4.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0) (3.0)	5.0 (5.0) (2.0) (2.0)	4.0	5.0	5.0	56.0 (56.0)	○ ○
強化プラスチック成形	462	換算値 (問1) (問3)	3.5 (3.5) (3.0)	3.5 (3.5) (3.0)	5.0 (5.0) (5.0)	3.5 (3.5) (3.0)	4.5 (4.5) (3.0)	3.5 (3.5) (2.0)	4.5 (4.5) (5.0) (2.5)	4.5 (4.5) (2.5) (3.0)	4.5 (4.5) (2.5) (2.5)	4.5	4.0	4.5	50.0 (50.0)	○ ○
菓子製造	419	換算値 (問1) (問3)	4.0 (4.0) (3.0)	1.0 (3.0) (1.0)	3.0 (3.0) (5.0)	4.0 (4.0) (3.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (4.0) (2.0)	3.0 (4.0) (1.0) (1.0)	3.0 (5.0) (1.0) (3.0)	5.0 (5.0) (2.0) (3.0)	4.0	4.0	3.0	43.0 (48.0)	○ ○

社会的便益に係るアンケート調査結果 (5 / 9)

[問3の緑色セルは、当該問のカテゴリ平均値-σより小さいもの(=問1を1ポイント減) 赤色のセルは、等が慰問のカテゴリ平均値-2σより小さいもの(=問1を2ポイント減)]

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争		
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) (8)	⑧ (9) (10)	⑨ (11) (12)	(1)	(2)		
工業包装	388	換算値 (問1) (問3)	3.5 (3.5) (3.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (4.0) (5.0)	3.5 (3.5) (3.0)	4.5 (4.5) (4.0)	3.5 (3.5) (3.5)	4.5 (4.5) (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (2.5) (3.5)	4.0 (4.0) (3.5) (3.5)	4.0 5.0 5.0	51.5 (51.5)	○ ○	
畳製作	355	換算値 (問1) (問3)	4.0 (5.0) (2.0)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (5.0)	3.0 (4.0) (2.0)	3.0 (4.0) (2.0)	2.0 (3.0) (1.0)	4.0 (5.0) (1.0) (1.0)	5.0 (5.0) (3.0) (4.0)	4.0 (5.0) (1.0) (1.0)	5.0 5.0 5.0	50.0 (56.0)	○ ○	
鍛造	263	換算値 (問1) (問3)	4.5 (4.5) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	3.5 (3.5) (5.0)	4.0 (4.0) (4.0)	4.0 (4.0) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	4.5 (4.5) (1.0) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0) (2.0)	4.0 (4.0) (4.0) (4.0)	3.5 4.5 4.5	49.0 (49.0)	○ ○	
電子回路接続	233	換算値 (問1) (問3)	4.0 (5.0) (2.0)	3.0 (4.0) (2.0)	5.0 (5.0) (5.0)	3.0 (4.0) (2.0)	3.0 (4.0) (2.0)	3.0 (3.0) (2.0)	3.0 (3.0) (1.0) (2.0)	4.0 (4.0) (2.0) (2.0)	4.0 (4.0) (2.0) (2.0)	4.0 4.0 4.0	44.0 (48.0)	○ ○	
製本	226	換算値 (問1) (問3)	3.0 (4.0) (2.0)	3.0 (4.0) (2.0)	5.0 (5.0) (5.0)	2.0 (4.0) (1.0)	3.0 (4.0) (2.0)	3.0 (3.0) (2.0)	3.0 (4.0) (1.0) (1.0)	3.0 (5.0) (1.0) (2.0)	3.0 (4.0) (1.0) (3.0)	3.0 4.0 4.0	39.0 (48.0)	× ○	
製版	187	換算値 (問1) (問3)	1.0 (2.0) (2.0)	1.0 (2.0) (2.0)	2.0 (2.0) (2.0)	1.0 (2.0) (2.0)	1.0 (2.0) (2.0)	2.0 (2.0) (2.0)	2.0 (2.0) (2.0)	2.0 (2.0) (2.0)	2.0 (2.0) (2.0)	3.0 2.0 2.0	21.0 (25.0)	× ×	
義肢・装具製作	175	換算値 (問1) (問3)	3.5 (3.5) (3.0)	3.5 (3.5) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	3.5 (3.5) (3.0)	3.0 (3.0) (2.5)	3.5 (3.5) (3.0)	2.5 (2.5) (1.0) (3.0)	4.0 (4.0) (2.5) (3.5)	4.0 (4.0) (3.0) (3.5)	4.0 3.5 4.0	43.0 (43.0)	○ ○	
布はく縫製	167	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (5.0)	4.0 (4.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (4.0) (4.0)	3.0 (3.0) (1.0) (5.0)	5.0 (5.0) (2.0) (4.0)	5.0 (5.0) (2.0) (4.0)	5.0 5.0 5.0	56.0 (56.0)	○ ○	
寝具製作	139	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	4.0 (4.0) (1.0) (3.0)	5.0 (5.0) (4.0) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0) (3.0)	5.0 5.0 5.0	58.0 (58.0)	○ ○	
複写機組立て	137	換算値 (問1) (問3)	3.0 (4.0) (2.0)	3.0 (4.0) (2.0)	3.0 (4.0) (1.0)	3.0 (4.0) (2.0)	3.0 (4.0) (2.0)	4.0 (4.0) (2.0)	4.0 (4.0) (1.0) (2.0)	5.0 (5.0) (2.0) (2.0)	5.0 (5.0) (2.0) (2.0)	4.0 4.0 4.0	45.0 (50.0)	○ ○	
酒造	135	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0) (3.0)	5.0 5.0 5.0	60.0 (60.0)	○ ○	
粉末冶金	134	換算値 (問1) (問3)	4.0 (4.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (3.0)	3.0 (3.0) (1.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0) (2.0)	4.0 (4.0) (3.0) (4.0)	5.0 5.0 5.0	56.0 (56.0)	○ ○	
アルミニウム陽極酸化処理	132	換算値 (問1) (問3)	4.0 (4.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0)	4.0 (5.0) (1.0)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0)	3.0 (3.0) (3.0)	3.0 (3.0) (1.0) (2.0)	4.0 (4.0) (3.0) (2.0)	4.0 (4.0) (3.0) (3.0)	4.0 5.0 5.0	51.0 (52.0)	○ ○	
製麺	130	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (4.0) (1.0) (2.0)	5.0 (5.0) (2.0) (4.0)	5.0 (5.0) (2.0) (2.0)	5.0 5.0 5.0	59.0 (59.0)	○ ○	
みそ製造	120	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (5.0)	4.0 (4.0) (4.0)	4.0 (5.0) (1.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (1.0) (3.0)	5.0 (5.0) (2.0) (2.0)	4.0 (4.0) (3.0) (5.0)	5.0 5.0 5.0	57.0 (58.0)	○ ○	
ロープ加工	107	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (3.5)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (3.0)	3.5 (3.5) (3.5)	4.0 (4.0) (4.0)	4.5 (4.5) (4.0)	4.0 (4.0) (3.0) (4.0)	5.0 (5.0) (2.5) (3.0)	4.0 (4.0) (4.0) (4.5)	5.0 5.0 5.0	55.0 (55.0)	○ ○	

社会的便益に係るアンケート調査結果 (6 / 9)

[問3の緑色セルは、当該問のカテゴリ平均値-σより小さいもの(=問1を1ポイント減) 赤色のセルは、等が慰問のカテゴリ平均値-2σより小さいもの(=問1を2ポイント減)]

職種名	6年平均	(問1) (問3)	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比
			技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争		
			① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) ⑧ (8)	⑧ (9) ⑩ (10)	⑨ (11) ⑫ (12)	(1)	(2)	(3)		
溶射	64	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.3)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.3)	5.0 (5.0) (4.0)	4.7 (4.7) (4.3)	4.0 (4.0) (3.7) (4.0)	5.0 (5.0) (3.3) (3.3)	4.7 (4.7) (4.3) (4.0)	5.0	5.0	5.0	58.4 (58.4)	○ ○
ファインセラミックス製品製造	17	換算値 (問1) (問3)														
ガラス製品製造	9	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (3.0)	4.0 (4.0) (1.0) (3.0)	5.0 (5.0) (3.0) (4.0)	5.0 (5.0) (3.0) (3.0)	5.0	5.0	5.0	59.0 (59.0)	○ ○
金属研磨仕上げ	7	換算値 (問1) (問3)	4.0 (5.0) (2.0)	4.0 (5.0) (2.0)	5.0 (5.0) (5.0)	4.0 (5.0) (2.0)	4.0 (5.0) (2.0)	5.0 (5.0) (2.0)	5.0 (5.0) (1.0) (2.0)	5.0 (5.0) (2.0)	5.0 (5.0) (3.0) (5.0)	4.0	5.0	5.0	55.0 (59.0)	○ ○
問3平均-σ			2.3	2.2	2.5	2.3	2.3	2.0	0.3 1.8	1.9 2.0	1.7 2.0				換算値 = 51.2	41.0
問3平均-2σ			1.3	1.2	0.9	1.3	1.3	0.9	-1.4 0.9	1.1 1.0	0.7 1.0				(換算前 = 52.5)	(42.0)

2(1)b 製造型 製品生産型 機械化型

職種名	6年平均	(問1) (問3)	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比
			技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争		
			① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) ⑧ (8)	⑧ (9) ⑩ (10)	⑨ (11) ⑫ (12)	(1)	(2)	(3)		
プラスチック成形	9,082	換算値 (問1) (問3)	4.0 (4.0) (2.0)	3.5 (3.5) (2.5)	4.5 (4.5) (5.0)	4.0 (4.0) (2.0)	4.0 (4.0) (2.0)	4.0 (4.0) (2.0)	3.5 (3.5) (3.0) (2.5)	4.5 (4.5) (1.5) (2.0)	3.5 (3.5) (2.5) (2.5)	4.0	4.0	4.5	48.0 (48.0)	○ ○
半導体製品製造	5,030	換算値 (問1) (問3)	3.0 (3.0) (4.0)	4.0 (4.0) (3.0)	2.0 (3.0) (1.0)	4.0 (4.0) (3.0)	4.0 (4.0) (4.0)	3.0 (3.0) (2.0)	3.0 (3.0) (1.0) (3.0)	5.0 (5.0) (4.0) (2.0)	5.0 (5.0) (3.0) (3.0)	4.0	5.0	5.0	47.0 (48.0)	○ ○
金属プレス加工	3,234	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (3.5)	4.0 (4.0) (3.0)	3.5 (3.5) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	3.5 (3.5) (3.5)	3.0 (3.0) (2.5)	3.5 (3.5) (1.0) (2.5)	4.0 (4.0) (2.5) (2.0)	4.0 (4.0) (3.0) (3.0)	3.5	3.0	4.0	45.0 (45.0)	○ ○
金属熱処理	2,884	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	3.0 (4.0) (1.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	4.0 (4.0) (1.0) (5.0)	5.0 (5.0) (3.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0) (5.0)	4.0	5.0	5.0	56.0 (57.0)	○ ○
ダイカスト	1,228	換算値 (問1) (問3)	4.0 (4.0) (3.0)	3.0 (4.0) (1.0)	4.0 (4.0) (5.0)	4.0 (4.0) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	4.0 (4.0) (1.0) (3.0)	4.0 (4.0) (2.0) (2.0)	5.0 (5.0) (3.0) (4.0)	3.0	4.0	4.0	47.0 (48.0)	○ ○
放電加工	738	換算値 (問1) (問3)	2.0 (2.0) (2.0)	2.0 (2.0) (2.0)	2.0 (2.0) (5.0)	2.0 (2.0) (2.0)	2.0 (2.0) (2.0)	2.0 (2.0) (2.0)	2.0 (2.0) (1.0) (2.0)	1.0 (2.0) (1.0) (1.0)	1.0 (2.0) (1.0) (1.0)	4.0	5.0	5.0	30.0 (32.0)	× ×
ニット製品製造	136	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (2.0)	4.0 (4.0) (3.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	5.0 (5.0) (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (2.0) (3.0)	5.0 (5.0) (4.0) (4.0)	4.0	4.0	4.0	54.0 (54.0)	○ ○
紙器・段ボール箱製造	80	換算値 (問1) (問3)	3.5 (3.5) (2.0)	3.5 (3.5) (2.0)	4.5 (4.5) (3.0)	3.5 (3.5) (2.0)	3.5 (3.5) (2.0)	3.5 (3.5) (2.0)	4.5 (4.5) (1.0) (2.0)	3.0 (3.0) (2.0) (2.5)	3.5 (3.5) (2.5) (3.0)	4.0	4.5	4.5	46.0 (46.0)	○ ○
金属溶解	64	換算値 (問1) (問3)	4.0 (4.0) (2.5)	3.8 (3.8) (2.5)	3.3 (3.3) (3.7)	4.3 (4.3) (2.3)	4.3 (4.3) (2.5)	4.0 (4.0) (2.3)	3.5 (3.5) (3.7) (2.7)	4.5 (4.5) (2.0) (3.3)	3.8 (3.8) (3.0) (3.3)	3.8	4.3	4.3	47.8 (47.8)	○ ○

社会的便益に係るアンケート調査結果 (7 / 9)

[問3の緑色セルは、当該問のカテゴリ平均値-σより小さいもの(=問1を1ポイント減) 赤色のセルは、等が慰問のカテゴリ平均値-2σより小さいもの(=問1を2ポイント減)]

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比	
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争			
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) ⑧ (8)	⑧ (9) ⑩ (10)	⑨ (11) ⑫ (12)	(1)	(2)			(3)
機械木工	33	換算値	4.0	4.0	5.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	5.0	5.0	5.0	40.0	○
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)				(48.0)	○
		(問3)	(1.0)	(1.0)	(5.0)	(1.0)	(1.0)	(1.0)	(1.0) (1.0)	(1.0) (1.0)	(1.0) (2.0)					
		問3平均-σ	1.5	1.5	2.1	1.5	1.6	1.4	0.4	1.7	1.2	1.2	1.6	2.0	換算値 = 46.1	36.9
		問3平均-2σ	0.3	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3	-1.1	0.7	0.3	0.0	0.4	0.9	(換算前 = 47.4)	(37.9)

2(2)a 製造型 生産支援型 整備型

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比	
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争			
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) ⑧ (8)	⑧ (9) ⑩ (10)	⑨ (11) ⑫ (12)	(1)	(2)			(3)
機械保全	29,486	換算値	4.0	2.0	3.0	5.0	4.0	2.0	0.0	5.0	3.0	4.0	4.0	5.0	41.0	○
		(問1)	(4.0)	(3.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(3.0)	(1.0)	(5.0)	(4.0)				(46.0)	○
		(問3)	(3.0)	(1.0)	(1.0)	(3.0)	(3.0)	(2.0)	(1.0) (2.0)	(2.0) (2.0)	(2.0) (2.0)					
機械検査	5,841	換算値	3.5	3.5	4.0	5.0	4.5	3.0	3.5	5.0	4.0	3.5	4.5	4.5	48.5	○
		(問1)	(3.5)	(3.5)	(4.0)	(5.0)	(4.5)	(3.0)	(3.5)	(5.0)	(4.0)				(48.5)	○
		(問3)	(3.5)	(2.5)	(3.0)	(3.5)	(4.0)	(3.0)	(1.0) (3.0)	(2.0) (3.5)	(3.0) (2.5)					
油圧装置調整	1,450	換算値	5.0	3.0	5.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	50.0	○
		(問1)	(5.0)	(3.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(3.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)				(50.0)	○
		(問3)	(4.0)	(3.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(3.0)	(1.0) (3.0)	(3.0) (3.0)	(3.0) (4.0)					
金属材料試験	648	換算値	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	43.0	○
		(問1)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)				(48.0)	○
		(問3)	(2.0)	(2.0)	(1.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.0)	(2.0)						
切削工具研削	224	換算値	4.7	3.7	3.7	4.0	4.3	3.3	4.0	4.3	5.0	4.7	4.7	4.7	51.0	○
		(問1)	(4.7)	(3.7)	(3.7)	(4.0)	(4.3)	(3.3)	(4.0)	(4.3)	(5.0)				(51.0)	○
		(問3)	(3.3)	(3.3)	(3.7)	(2.7)	(3.3)	(3.3)	(2.3) (3.0)	(2.7) (3.7)	(3.3) (2.7)					
縫製機械整備	80	換算値	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0	4.0	3.0	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	52.0	○
		(問1)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(3.0)	(5.0)	(4.0)				(52.0)	○
		(問3)	(4.0)	(3.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(1.0) (3.0)	(2.0) (4.0)	(3.0) (3.0)					
木工機械整備	28	換算値	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	3.5	3.5	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	53.0	○
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(3.5)	(3.5)	(4.0)	(4.0)				(53.0)	○
		(問3)	(2.5)	(3.0)	(5.0)	(3.0)	(3.0)	(2.5)	(1.0) (2.5)	(2.0) (2.0)	(2.5) (3.0)					
製材のご目立て	6	換算値	5.0	4.5	5.0	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.5	4.5	4.5	50.5	○
		(問1)	(5.0)	(4.5)	(5.0)	(4.5)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)				(53.5)	○
		(問3)	(3.0)	(3.0)	(5.0)	(2.0)	(3.0)	(2.5)	(1.0) (2.5)	(1.5) (1.0)	(1.5) (3.0)					
		問3平均-σ	2.5	1.8	1.8	2.2	2.6	2.1	0.7	2.3	1.6	1.6	1.9	2.3	換算値 = 48.6	38.9
		問3平均-2σ	1.8	1.0	0.0	1.4	1.9	1.4	0.2	1.9	1.1	0.5	1.2	1.7	(換算前 = 50.3)	(40.2)

2(2)b 製造型 生産支援型 生産基盤提供型

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比	
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争			
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) ⑧ (8)	⑧ (9) ⑩ (10)	⑨ (11) ⑫ (12)	(1)	(2)			(3)
機械・プラント製図	5,162	換算値	4.0	2.0	1.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.0	2.0	2.0	31.0	×
		(問1)	(4.0)	(3.0)	(1.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(4.0)	(3.0)				(33.0)	×
		(問3)	(2.0)	(2.0)		(2.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(2.0) (2.0)	(2.0) (2.0)					
電気製図	496	換算値	4.5	4.0	4.5	4.0	4.0	2.5	3.0	4.0	3.5	4.0	4.0	4.0	46.0	○
		(問1)	(4.5)	(4.0)	(4.5)	(4.0)	(4.0)	(2.5)	(3.0)	(4.0)	(3.5)				(46.0)	○
		(問3)	(2.5)	(2.5)	(5.0)	(2.5)	(2.0)	(2.0)	(3.0) (2.5)	(2.5) (2.0)	(2.0) (2.0)					

社会的便益に係るアンケート調査結果 (8 / 9)

[問3の緑色セルは、当該問のカテゴリ平均値-σより小さいもの(=問1を1ポイント減) 赤色のセルは、等が慰問のカテゴリ平均値-2σより小さいもの(=問1を2ポイント減)]

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比	
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争			
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) ⑧ (8)	⑧ (9) ⑩ (10)	⑨ (11) ⑫ (12)	(1)	(2)			(3)
テクニカルイラストレーション	298	換算値														
		(問1)														
		(問3)														
金型製作	185	換算値	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0	59.0	○	
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)				(59.0)	○	
		(問3)	(3.0)	(3.0)	(5.0)	(3.0)	(3.0)	(2.0)	(1.0) (2.0)	(3.0) (2.0)	(3.0) (4.0)					
木型製作	40	換算値	4.5	4.0	3.5	5.0	5.0	5.0	3.5	5.0	4.5	3.5	5.0	4.5	53.0	○
		(問1)	(4.5)	(4.0)	(4.5)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(3.5)	(5.0)	(4.5)				(54.0)	○
		(問3)	(4.0)	(3.5)	(3.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(1.0) (4.0)	(2.5) (4.0)	(3.5) (4.0)					
		問3平均-σ	2.0	2.2	3.1	2.0	1.8	1.5	0.5	1.7	2.1	1.5	1.8	1.8	換算値 = 47.3	37.8
		問3平均-2σ	1.1	1.6	1.9	1.1	0.8	0.5	-0.7	0.8	1.7	0.5	1.0	0.6	(換算前 = 48.0)	(38.4)

3 工芸型

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比	
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争			
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) ⑧ (8)	⑧ (9) ⑩ (10)	⑨ (11) ⑫ (12)	(1)	(2)			(3)
染色	305	換算値	2.8	3.4	2.8	3.6	3.2	2.6	2.6	4.8	2.8	4.0	3.8	4.4	40.8	×
		(問1)	(3.8)	(3.4)	(3.8)	(3.6)	(4.2)	(3.6)	(3.6)	(4.8)	(3.8)				(46.8)	○
		(問3)	(2.4)	(2.2)	(3.0)	(2.6)	(2.6)	(2.2)	(1.8) (1.6)	(1.8) (2.0)	(2.0) (2.2)					
貴金属装身具製作	122	換算値	5.0	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	57.0	○
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)				(57.0)	○
		(問3)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(1.0) (4.0)	(4.0) (5.0)	(3.0) (4.0)					
陶磁器製造	45	換算値	5.0	3.0	5.0	3.0	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	55.0	○
		(問1)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)				(57.0)	○
		(問3)	(3.0)	(2.0)	(5.0)	(2.0)	(3.0)	(3.0)	(5.0) (4.0)	(2.0) (4.0)	(3.0) (5.0)					
印章彫刻	39	換算値	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	3.0	55.0	○
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)				(55.0)	○
		(問3)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(1.0) (3.0)	(3.0) (3.0)	(3.0) (4.0)					
竹工芸	8	換算値	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	60.0	○
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)				(60.0)	○
		(問3)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(1.0) (2.0)	(2.0) (2.0)	(3.0) (5.0)					
漆器製造	4	換算値														
		(問1)														
		(問3)														
		問3平均-σ	2.7	2.1	3.7	2.3	2.8	2.5	0.3	1.8	1.7	1.9	2.4	2.9	換算値 = 53.6	42.9
		問3平均-2σ	1.7	0.8	2.8	1.1	1.9	1.4	(1.4)	0.7	0.8	0.6	2.0	1.8	(換算前 = 55.2)	(44.2)

4 サービス型

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比	
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争			
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7) ⑧ (8)	⑧ (9) ⑩ (10)	⑨ (11) ⑫ (12)	(1)	(2)			(3)
建設機械整備	2,908	換算値	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0	2.0	5.0	4.0	4.0	4.0	53.0	○
		(問1)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)	(5.0)	(5.0)	(4.0)	(5.0)				(55.0)	○
		(問3)	(4.0)	(4.0)	(5.0)	(4.0)	(4.0)	(4.0)	(1.0) (3.0)	(2.0) (1.0)	(2.0) (3.0)					
農業機械整備	1,978	換算値	3.3	5.0	4.3	3.0	3.7	4.3	3.7	4.3	3.7	4.7	4.3	4.3	48.6	○
		(問1)	(4.3)	(5.0)	(4.3)	(4.0)	(4.7)	(4.3)	(3.7)	(4.3)	(3.7)				(51.6)	○
		(問3)	(3.0)	(3.7)	(5.0)	(3.3)	(3.3)	(3.7)	(1.0) (2.7)	(4.0) (3.7)	(2.3) (2.7)					

社会的便益に係るアンケート調査結果 (9 / 9)

[問3の緑色セルは、当該問のカテゴリ平均値-σより小さいもの(=問1を1ポイント減) 赤色のセルは、等が慰問のカテゴリ平均値-2σより小さいもの(=問1を2ポイント減)]

職種名	6年平均	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			我が国の安心・安全と安定した発展の確保			合計	8割比	
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	安心信頼	伝統産業	国際競争			
		(問1) (問3)	① (1)	② (2)	③ (3)	④ (4)	⑤ (5)	⑥ (6)	⑦ (7)	⑧ (9)	⑨ (11)	(1)	(2)			(3)
フラワー装飾	1,904	換算値 (問1) (問3)	4.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (5.0) (1.0)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (2.0)	5.0 (5.0) (3.0)	5.0 5.0 5.0	58.0 (60.0)	○ ○	
自動販売機調整	1,613	換算値 (問1) (問3)	4.0 (4.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (4.0) (5.0)	5.0 (5.0) (3.5)	4.0 (4.0) (3.5)	3.0 (4.0) (3.0)	4.0 (4.0) (1.0)	4.0 (5.0) (3.5)	4.0 (4.0) (2.0)	4.0 (4.0) (3.0)	4.0 4.0 4.5	49.5 (51.5)	○ ○	
園芸装飾	1,256	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (4.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 5.0 5.0	58.0 (59.0)	○ ○	
舞台機構調整	1,057	換算値 (問1) (問3)														
時計修理	743	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)		5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 5.0 5.0			
産業車両整備	623	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (4.5)	4.5 (4.5) (4.5)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.5)	4.5 (4.5) (4.5)	4.0 (4.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0)	4.5 (4.5) (3.0)	3.0 (4.0) (3.0)	4.0 (4.0) (2.0)	4.5 4.5 5.0	54.5 (55.5)	○ ○	
産業洗淨	583	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (5.0)	4.0 (4.0) (4.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (4.0) (4.0)	2.0 (2.0) (1.0)	5.0 (5.0) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	4.0 (4.0) (3.0)	5.0 5.0 5.0	54.0 (54.0)	○ ○	
商品装飾展示	416	換算値 (問1) (問3)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (5.0)	5.0 (5.0) (4.0)	5.0 (5.0) (4.0)	4.0 (5.0) (3.0)	5.0 (5.0) (1.0)	4.0 (5.0) (3.0)	4.0 (5.0) (2.0)	4.0 (5.0) (2.0)	4.0 5.0 5.0	55.0 (59.0)	○ ○	
化学分析	198	換算値 (問1) (問3)														
写真	152	換算値 (問1) (問3)	4.5 (4.5) (3.5)	4.0 (4.0) (3.5)	4.5 (4.5) (5.0)	4.5 (4.5) (4.0)	4.0 (4.0) (3.5)	4.0 (4.0) (3.5)	3.5 (3.5) (1.0)	4.5 (4.5) (3.5)	3.0 (3.0) (4.5)	3.0 (3.0) (4.0)	5.0 4.5 4.5	50.5 (50.5)	○ ○	
塗料調色	117	換算値 (問1) (問3)	3.0 (4.0) (3.0)	3.0 (4.0) (3.0)	5.0 (5.0) (5.0)	4.0 (5.0) (3.0)	4.0 (4.0) (4.0)	2.0 (3.0) (3.0)	3.0 (3.0) (1.0)	4.0 (5.0) (4.0)	4.0 (4.0) (2.0)	4.0 (4.0) (3.0)	4.0 5.0 4.0	45.0 (50.0)	○ ○	
		問3平均-σ	3.2	3.2	5.0	3.4	3.5	3.1	0.1	2.6	2.2	2.2	2.0	2.3	換算値 = 52.6	42.1
		問3平均-2σ	2.5	2.6	5.0	2.9	3.0	2.5	-1.5	1.7	1.4	1.1	1.0	1.4	(換算前 = 54.6)	(43.7)

社会的便益に係るアンケート調査結果 主要指標のカテゴリ別比較
 [赤色セルは、当該問におけるカテゴリ平均値の最大値。 緑色セルは、同最小値]

1 平均値

	問1									問3												問4		
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(1)	(2)	(3)
1 建設型	4.5	4.3	4.5	4.3	4.3	4.0	4.0	4.5	4.3	3.7	3.6	4.8	3.6	3.5	3.4	2.6	2.8	2.9	3.1	2.8	3.3	4.6	4.5	4.5
2(1)a 製造型 製品生産型 労働集約型	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5	4.1	3.9	4.7	4.3	3.3	3.2	4.1	3.3	3.3	3.1	2.0	2.7	2.7	3.0	2.7	3.0	4.3	4.5	4.6
2(1)b 製造型 製品生産型 機械化型	4.1	3.9	3.9	3.9	3.7	3.6	3.6	4.0	4.0	2.7	2.4	3.7	2.6	2.8	2.5	1.9	2.7	2.1	2.4	2.8	3.1	3.9	4.4	4.5
2(2)a 製造型 生産支援型 整備型	4.5	3.8	4.5	4.4	4.2	3.5	3.4	4.5	4.1	3.2	2.6	3.6	3.0	3.3	2.8	1.2	2.7	2.1	2.7	2.6	2.9	4.2	4.5	4.6
2(2)b 製造型 生産支援型 生産基盤提供型	4.5	4.0	3.8	4.3	4.3	3.9	3.6	4.5	4.0	2.9	2.8	4.3	2.9	2.8	2.5	1.7	2.6	2.5	2.5	2.6	3.0	3.4	4.0	3.9
3 工芸型	4.8	4.5	4.8	4.3	4.4	4.1	4.5	5.0	4.8	3.7	3.4	4.6	3.5	3.7	3.6	2.0	2.9	2.6	3.2	2.8	4.0	4.8	4.8	4.5
4 サービス型	4.7	4.7	4.8	4.8	4.7	4.3	4.1	4.8	4.3	3.9	3.8	5.0	3.9	4.0	3.7	1.7	3.5	3.0	3.3	3.0	3.2	4.6	4.7	4.7

2 標準偏差

	問1									問3												問4		
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(1)	(2)	(3)
1 建設型	0.6	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	1.0	0.7	0.7	1.1	1.0	0.6	1.0	1.0	1.0	1.8	0.9	0.8	0.9	0.8	0.6	0.7	0.6	0.6
2(1)a 製造型 製品生産型 労働集約型	0.7	0.7	0.7	0.7	0.6	0.8	0.9	0.6	0.7	1.0	1.0	1.6	1.0	1.0	1.1	1.7	0.9	0.8	1.0	1.0	1.0	0.7	0.7	0.6
2(1)b 製造型 製品生産型 機械化型	1.0	0.8	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	1.0	1.0	1.2	0.9	1.6	1.1	1.2	1.1	1.5	1.0	0.9	1.2	1.2	1.1	0.5	0.7	0.4
2(2)a 製造型 生産支援型 整備型	0.6	0.7	0.6	0.5	0.4	0.5	1.0	0.5	0.4	0.7	0.8	1.8	0.8	0.7	0.7	0.5	0.4	0.5	1.1	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4
2(2)b 製造型 生産支援型 生産基盤提供型	0.4	0.8	1.8	1.0	1.0	1.3	0.9	0.6	0.9	0.9	0.6	1.2	0.9	1.0	1.0	1.2	0.9	0.4	1.0	0.8	1.2	0.9	1.4	1.3
3 工芸型	0.5	0.7	0.5	0.6	0.5	0.5	0.7	0.1	0.5	1.0	1.3	0.9	1.2	0.9	1.1	1.7	1.1	0.9	1.3	0.4	1.1	0.4	0.5	0.9
4 サービス型	0.4	0.5	0.4	0.4	0.5	0.6	1.1	0.4	0.7	0.7	0.6	0.0	0.5	0.5	0.6	1.6	0.9	0.8	1.1	1.0	0.9	0.5	0.4	0.4

3 平均-σ

	問1									問3												問4		
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(1)	(2)	(3)
1 建設型	3.9	3.6	3.8	3.6	3.5	3.2	3.0	3.8	3.6	2.6	2.6	4.2	2.6	2.5	2.4	0.8	1.9	2.1	2.2	1.9	2.5	4.0	3.8	3.9
2(1)a 製造型 製品生産型 労働集約型	3.8	3.7	3.7	3.7	3.9	3.3	3.0	4.1	3.6	2.3	2.2	2.5	2.3	2.3	2.0	0.3	1.8	1.9	2.0	1.7	2.0	3.6	3.8	4.0
2(1)b 製造型 製品生産型 機械化型	3.1	3.1	3.0	3.0	2.9	2.8	2.8	3.0	3.0	1.5	1.5	2.1	1.5	1.6	1.4	0.4	1.7	1.2	1.2	1.6	2.0	3.4	3.7	4.1
2(2)a 製造型 生産支援型 整備型	3.9	3.1	3.9	3.9	3.8	3.0	2.4	4.0	3.7	2.5	1.8	1.8	2.2	2.6	2.1	0.7	2.3	1.6	1.6	1.9	2.3	3.7	4.1	4.2
2(2)b 製造型 生産支援型 生産基盤提供型	4.1	3.2	2.0	3.3	3.3	2.6	2.7	3.9	3.1	2.0	2.2	3.1	2.0	1.8	1.5	0.5	1.7	2.1	1.5	1.8	1.8	2.5	2.6	2.6
3 工芸型	4.3	3.8	4.3	3.7	3.9	3.6	3.8	4.9	4.3	2.7	2.1	3.7	2.3	2.8	2.5	0.3	1.8	1.7	1.9	2.4	2.9	4.4	4.3	3.6
4 サービス型	4.3	4.2	4.4	4.4	4.2	3.7	3.0	4.4	3.6	3.2	3.2	5.0	3.4	3.5	3.1	0.1	2.6	2.2	2.2	2.0	2.3	4.1	4.3	4.3

4 平均-2σ

	問1									問3												問4		
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(1)	(2)	(3)
1 建設型	3.3	2.9	3.1	2.9	2.7	2.4	2.0	3.1	2.9	1.5	1.6	3.6	1.6	1.5	1.4	(1.0)	1.0	1.3	1.3	1.0	1.7	3.4	3.1	3.3
2(1)a 製造型 製品生産型 労働集約型	3.1	3.0	3.0	3.0	3.3	2.5	2.1	3.5	2.9	1.3	1.2	0.9	1.3	1.3	0.9	(1.4)	0.9	1.1	1.0	0.7	1.0	2.9	3.1	3.4
2(1)b 製造型 製品生産型 機械化型	2.1	2.3	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.3	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3	(1.1)	0.7	0.3	0.0	0.4	0.9	2.9	3.0	3.7
2(2)a 製造型 生産支援型 整備型	3.3	2.4	3.3	3.4	3.4	2.5	1.4	3.5	3.3	1.8	1.0	0.0	1.4	1.9	1.4	0.2	1.9	1.1	0.5	1.2	1.7	3.2	3.7	3.8
2(2)b 製造型 生産支援型 生産基盤提供型	3.7	2.4	0.2	2.3	2.3	1.3	1.8	3.3	2.2	1.1	1.6	1.9	1.1	0.8	0.5	(0.7)	0.8	1.7	0.5	1.0	0.6	1.6	1.2	1.3
3 工芸型	3.8	3.1	3.8	3.1	3.4	3.1	3.1	4.8	3.8	1.7	0.8	2.8	1.1	1.9	1.4	(1.4)	0.7	0.8	0.6	2.0	1.8	4.0	3.8	2.7
4 サービス型	3.9	3.7	4.0	4.0	3.7	3.1	1.9	4.0	2.9	2.5	2.6	5.0	2.9	3.0	2.5	(1.5)	1.7	1.4	1.1	1.0	1.4	3.6	3.9	3.9

社会的便益に係るアンケート調査結果 / 項目①～⑨のウエイト付け比較 (1/4)
 [赤色セル: 同一職種/カテゴリ内でウエイトが最大のもの 緑色セル: 同一職種・カテゴリ内でウエイトが最小のもの]

カテゴリ別平均値

カテゴリ	問1 換算後								
	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益		
	技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級
1 建設型	11.4	10.8	13.3	10.8	10.6	9.9	11.3	11.0	10.8
2(1)a 製造型 製品生産型 労働集約型	11.2	10.9	11.4	10.8	11.3	10.8	10.2	12.2	11.3
2(1)b 製造型 製品生産型 機械化型	12.0	11.3	11.4	11.3	10.9	10.4	10.6	11.1	11.0
2(2)a 製造型 生産支援型 整備型	12.4	10.4	11.8	12.0	11.6	9.0	9.0	12.7	11.0
2(2)b 製造型 生産支援型 生産基盤提供型	12.9	10.2	9.3	11.9	11.9	10.8	10.2	11.9	11.2
3 工芸型	11.4	10.9	11.4	10.5	10.8	9.8	10.8	12.8	11.4
4 サービス型	11.2	11.2	12.4	11.7	11.6	10.1	10.3	11.0	10.5

	問1 換算前								
	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益		
	技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級
	11.7	11.2	11.6	11.1	11.0	10.4	10.3	11.6	11.1
	11.5	11.2	11.3	11.2	11.5	10.4	9.9	12.0	11.0
	11.7	11.3	11.3	11.2	10.8	10.3	10.5	11.5	11.5
	12.2	10.3	12.1	12.1	11.4	9.4	9.1	12.3	11.2
	12.5	11.0	9.8	11.6	11.6	10.5	9.9	12.5	10.9
	11.6	10.8	11.6	10.5	10.8	10.0	11.0	12.1	11.6
	11.5	11.4	11.7	11.7	11.3	10.3	10.0	11.6	10.4

1 建設型

職種名	6年平均	問1 換算後								
		業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益		
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級
塗装	8,724	10.6	10.6	11.8	10.6	11.8	11.8	11.8	10.6	10.6
造園	6,654	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
配管	4,525	9.6	6.8	12.3	12.3	11.0	9.6	11.0	13.7	13.7
建築大工	4,331	11.6	10.5	11.6	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	10.5
防水施工	4,328	12.5	11.3	11.3	10.0	10.0	10.0	11.3	12.5	11.3
鉄筋施工	3,276	10.8	9.6	10.8	12.0	12.0	10.8	12.0	12.0	9.6
とび	3,087	13.5	13.5	8.1	13.5	8.1	10.8	13.5	8.1	10.8
建築板金	2,584	10.7	10.7	11.9	10.7	10.7	10.7	10.7	11.9	11.9
型枠施工	2,311	13.9	13.9	13.9	11.1	11.1	8.3	11.1	8.3	8.3
内装仕上げ施工	2,241	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	9.2	12.0	6.4
冷凍空調和機器施工	1,604	11.4	11.4	11.4	11.4	11.4	11.4	11.4	9.1	11.4
左官	1,520	10.8	10.8	13.5	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8
かわらぶき	990	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
サッシ施工	890	14.3	14.3	14.3	8.6	8.6	2.9	14.3	11.4	11.4
路面標示施工	882	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	9.3
コンクリート圧送施工	838									
さく井	777	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	9.3	11.6
熱絶縁施工	743	12.3	11.0	6.8	11.0	9.6	12.3	13.7	11.0	12.3
石材施工	682	12.0	9.8	9.2	12.6	12.6	11.2	9.8	12.0	10.6
タイル張り	661	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
ガラス施工	572	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	11.6	9.3
樹脂接着剤注入施工	478	12.1	12.1	9.1	11.2	11.2	10.0	11.2	12.1	11.2
自動ドア施工	386									
厨房設備施工	340	13.3	6.7	13.3	13.3	13.3	6.7	3.3	13.3	16.7
バルコニー施工	283	10.5	7.9	13.2	10.5	13.2	10.5	7.9	13.2	13.2
カーテンウォール施工	281	10.8	10.8	13.5	10.8	8.1	10.8	10.8	13.5	10.8
築炉	270									
広告美術仕上げ	218	14.3	11.4	11.4	8.6	8.6	11.4	8.6	14.3	11.4
ブロック建築	176	11.1	11.1	13.9	11.1	11.1	11.1	8.3	8.3	13.9
エーエルシーパネル施工	93	12.8	12.8	7.7	12.8	12.8	10.3	7.7	12.8	10.3
枠組壁建築	86	11.8	14.7	14.7	11.8	8.8	5.9	8.8	11.8	11.8
ウェルポイント施工	38	11.9	11.9	11.9	9.5	11.9	11.9	11.9	9.5	9.5
建築図面製作	20	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
れんが積み	13	12.1	12.1	8.6	10.3	10.3	10.3	13.8	12.1	10.3
コンクリート積みブロック施工	3	10.3	10.3	13.8	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	13.8

	問1 換算前								
	業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益		
	技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級
	10.6	10.6	11.8	10.6	11.8	11.8	11.8	10.6	10.6
	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
	11.7	9.1	11.7	11.7	10.4	9.1	10.4	13.0	13.0
	11.6	10.5	11.6	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	10.5
	12.5	11.3	11.3	10.0	10.0	10.0	11.3	12.5	11.3
	10.8	9.6	10.8	12.0	12.0	10.8	12.0	12.0	9.6
	13.5	13.5	8.1	13.5	8.1	10.8	13.5	8.1	10.8
	10.7	10.7	11.9	10.7	10.7	10.7	10.7	11.9	11.9
	12.8	12.8	12.8	10.3	10.3	7.7	12.8	10.3	10.3
	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	9.0	11.7	9.0
	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
	10.8	10.8	13.5	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8
	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
	13.5	13.5	13.5	8.1	8.1	5.4	13.5	13.5	10.8
	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	9.3
	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	9.3	11.6
	11.7	10.4	11.7	10.4	9.1	11.7	13.0	10.4	11.7
	11.7	9.5	11.7	12.3	12.3	10.9	9.5	11.7	10.4
	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	11.6	9.3
	11.7	11.7	11.7	10.9	10.9	9.7	10.9	11.7	10.9
	13.9	8.3	11.1	13.9	13.9	8.3	2.8	13.9	13.9
	10.5	7.9	13.2	10.5	13.2	10.5	7.9	13.2	13.2
	11.6	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	9.3	11.6	11.6
	14.3	11.4	11.4	8.6	8.6	11.4	8.6	14.3	11.4
	10.8	10.8	13.5	10.8	10.8	10.8	8.1	10.8	13.5
	12.8	12.8	7.7	12.8	12.8	10.3	7.7	12.8	10.3
	10.5	13.2	13.2	10.5	10.5	7.9	7.9	13.2	13.2
	11.9	11.9	11.9	9.5	11.9	11.9	11.9	9.5	9.5
	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
	11.8	11.8	11.8	10.5	10.5	10.5	10.5	11.8	10.5
	11.4	11.4	11.4	11.4	11.4	11.4	8.6	11.4	11.4

社会的便益に係るアンケート調査結果 / 項目①～⑨のウエイト付け比較 (4 / 4)
 [赤色セル: 同一職種／カテゴリ内でウエイトが最大のもの 緑色セル: 同一職種・カテゴリ内でウエイトが最小のもの]

4 サービス型

職種名	6年平均	問1 換算後								
		業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益		
		技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級
建設機械整備	2,908	12.2	12.2	12.2	9.8	12.2	12.2	12.2	4.9	12.2
農業機械整備	1,978	9.3	14.2	12.2	8.5	10.5	12.2	10.5	12.2	10.5
フラワー装飾	1,904	9.3	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	11.6
自動販売機調整	1,613	10.8	13.5	10.8	13.5	10.8	8.1	10.8	10.8	10.8
園芸装飾	1,256	11.6	9.3	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	11.6	11.6
舞台機構調整	1,057									
時計修理	743									
産業車両整備	623	12.3	11.1	12.3	12.3	11.1	9.9	12.3	11.1	7.4
産業洗浄	583	12.8	10.3	12.8	12.8	12.8	10.3	5.1	12.8	10.3
商品装飾展示	416	12.2	9.8	12.2	12.2	12.2	9.8	12.2	9.8	9.8
化学分析	198									
写真	152	12.3	11.0	12.3	12.3	11.0	11.0	9.6	12.3	8.2
塗料調色	117	9.4	9.4	15.6	12.5	12.5	6.3	9.4	12.5	12.5

問1 換算前									
業界にとっての便益			企業にとっての便益			受検者にとっての便益			
技能継承	安定供給	統一評価	目標設定	社員教育	若手確保	優遇措置	自信形成	転職昇級	
11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	11.6	11.6	9.3	11.6	11.6
11.2	13.1	11.2	10.4	12.3	11.2	9.7	11.2	9.7	11.2
11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
10.3	12.8	10.3	12.8	10.3	10.3	10.3	12.8	10.3	10.3
11.4	11.4	11.4	11.4	11.4	9.1	11.4	11.4	11.4	11.4
12.0	10.8	12.0	12.0	10.8	9.6	12.0	10.8	9.6	10.8
12.8	10.3	12.8	12.8	12.8	10.3	5.1	12.8	10.3	10.3
11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
12.3	11.0	12.3	12.3	11.0	11.0	9.6	12.3	8.2	11.0
10.8	10.8	13.5	13.5	10.8	8.1	8.1	13.5	10.8	10.8

問2 その他の技能検定の有益性の高い事項(自由記入)

1 建設型

造園

他の造園関係資格を受験する際の受験資格として活用している。

配管

公的資格でありながら他作業と比べて公的規制がないため、重要視されない認識があることは否めない。他作業(溶接等)のように既製(資格取得が義務)まで行かなくてもこの資格取得が推奨される文書が公的に発表されれば、関心は今以上に高まると感じています。

鉄筋施工

技能資格を持つことは一定の基準を保持することで重要な意味を持つと思われる。

建築板金

もの作りに対し真摯に向き合い努力することが、技能を上達させ生産性と製品の質的な向上につながっている。また、建設業における「登録基幹技能者制度」では、受講者の重点資格(要件)の一つに指定されており有益性は高い。

内装仕上げ施工

企業にとっての経済効果。市場に対して信用、信頼度が向上し、業績に貢献する。(人の品質が向上する。)

冷凍空気調和機器施工

冷凍空調業界において施工・技能の唯一の国家資格である。また、基幹技能者や今後新たに考えられる資格の付与条件となる。

かわらぶき

全国的に技術の継承が高い技能力を保持し、日本文化の一助になっている。

サッシ施工

建築現場において、サッシ施工技能士を配置することが、施工業者の必須要件となっている。「有益性」を計る以上に、サッシ施工技能士を配置することは、建築現場では施工業者の必須要件となっている。

さく井

1 級技能士資格を取得後、定められた金額以上の公共工事を経験することにより管理技術者資格(さく井)取得の道があるが、定められた金額が高く、さく井工事の場合その金額に達する工事が非常に少ない。他の業種でも同様な状況にあるところもあるので、金額の見直しを国交省にお願いしております。

石材施工

1 級よりも1 階級上の特級を設けたらどうか。取得職人の更なる能力等の向上心につながる。機械の時代に逆行するが技能の原点は手仕事になる。原点を収めることにより技能を習得した技能者はもとより業界のレベル向上にもつながる。自信をもって仕事ができる。消費者の安心の仕事が提供できる。

樹脂接着剤注入施工

施主にとっての便益

「樹脂接着剤注入施工」は、建物の補修・改修に携わる者に関する職種です。低成長時代に入り、建物の寿命を延伸するためには、補修・改修は不可欠です。そのための技能士を育成するのは、業界や企業だけでなく社会的に有益と思われます。改修工法(補修)の検定は、この1 業種のみで貴重な存在です。

厨房設備施工

従業員の職業能力を判定する評価基準となる。

バルコニー施工

お客様からの信頼性の向上、品質向上

カーテンウォール施工

建築現場において、カーテンウォール施工技能士を配置することが、カーテンウォール施工業者の必須要件となっている。

広告美術仕上げ

安全施工に関する知識の定着

エーエルシーパネル施工

エーエルシーパネル施工者の地位の向上、仕事に対する誇りや意欲の向上に有益性が高い。

ウエルポイント施工

社会基盤整備において、ウエルポイント施工工法は効果的であり、経済性に特に優れており、社会にとって必要な技術である。また、内容が特殊であり、他の職種との重複部分は少ない。したがって、この工法職種を衰退させてはならない。

2(1)a 製造型 製品生産型 労働集約型

機械加工

基礎となる技能は汎用工作機が加工技術の基礎となるが、現在はNC加工機が普及し、生産効率を上げる手段となり、加工技術も変化しているため、NC彫刻検定を実施していく方向で技能者を育成し、検定が必要であるのでは？更に当業界に携わる人材育成が今後問題となるため3級技能検定を新設し、後継者の育成に、問題に解決の道を開く考え方をもちたい。一度今後の検定実施に関してお願いがあり、お会いできる機会を作り下さい。

婦人子供服製造

調査内容を拝見いたしました。我々の協会は企業ではなく、ここで営業のオーダーメイドが大半でございます。(他に洋裁教室もありますが)。1,2級の検定制度は、我々オーダーメイド業者に取りまして、技能者の育成、継承という点で、必要欠くべからざるものと存じます。特に、能力低下が見られる受検者の現状から考えますと、検定試験の勉強は、技能の向上に多いに役立ち、合格後が本人の技能者としての出発点と想っているところではあります。

外国人研修制度については国家技能検定制度が導入されている職種でないと受け入れができないが、紳士服製造、婦人服製造とも技能検定があることで受け入れができる。若年者の就業難、離職率の高さから外国人研修受け入れはやむを得ない状況。また、外国人研修生にとっても技能検定2級、3級へ移行することによって技能研鑽の道が開ける。

有益事項ではありませんが、東京都の場合、2級の審査が厳しすぎるようにここ3年間感じています。不可の場合、説明理由もはっきりしません。2級の場合は底辺拡充のための第一歩だと思います。その一歩に3年もかかっていると離れていく傾向(若い人)があり、我々指導者は危惧しております。

電子機器組立て

資格取得が技能者のモチベーション向上につながることもさることながら、資格取得のためのプロセス(目標に向けての計画立案や訓練過程等)の経験が多様なスキルの向上にもつながっている。業界における最新の標準技術、技法の普及

空気圧装置組立て

自己のレベルの目安となる。業界全体の比較ができる。

パン製造

あてはまるかわかりませんが、技能検定合格は組合あるいは協会に所属して出店ができる。検定を合格していない場合は出店できない、組合等への加入は可能とする。店の乱立の抑制等。

表装

企業にとっての経済効果。市場に対して信用、信頼度が向上し、業績に貢献する。(人の品質が向上する。)

めっき

顧客や地域住民に対する企業イメージの向上

和裁

伝統技術・技能の継承のため

紳士服製造

現在の実技試験は基準が低すぎる。検定が始まった昭和 38 年当時の基準程度にした方がよい。

家具製作

若年技能者のプロとしての意識向上させる。本人の技術目標になっている。特に技能五輪大会などは、若者のあこがれの目標になっている。

個人のモチベーションの向上。会社として従業員に目標を与えることができる。

帆布製品製造

会員名簿に有資格者名を掲載し、会員の士気高揚の一環として活用。

水産練り製品製造

技能検定の取得による製造理論及び製造技術の習得により、商品開発力の向上等が図られることから、企業業績の向上につながる。

菓子製造

技能者の社会的地位向上に役立っている

工業包装

輸出が多いので、国際的な標準化が必要。そのための基本的な人材である。

畳製作

消費者にとって畳店の質的評価の目安となっている。

義肢・装具製作

ユーザーにとっての便益。義肢及び装具利用者にとって、臨時のメンテナンスや特別注文等に対しても対応できる技術・技能を持っているということ。

社員の昇級試験として利用している企業があります。技能検定の資格保持の必要性が毎年減少してきている。1年過程の義肢装具士の養成校ができれば、技能検定の有益性は高まる。

寝具製作

消費者からの目線を考えてみると、寝具技能士が作る「綿ふとん」に代わり、現在普及している工場生産の寝具は、外見的には似ているが、日本固有の寝具としての機能は失われてしまい、使い心地の良い寝具を手に入れることができなくなる点も見逃すことはできません。中国へ進出して「ふとん」を製造・輸出している日本企業も人件費抑制のためだけに寝心地の悪い不必要の「ふとん」を製造しているのが現状です。寝具技能士の検定実施の意義はご存じのことと思いますが、検定が次世代の技能者にとって大きな目標となっていることを忘れないで下さい。

複写機組立て

製造業の原点である「整理整頓」、「清掃」、「躰」等基本的な活動に有益性が高い。

酒造

杜氏という名称が消費者に与えるイメージがよいということから、酒造経験がないあるいは短いにもかかわらず自称「杜氏」と名乗る例が見られる。その弊害をなくすためにも技能検定は非常に有効な制度である。

みそ製造

社会的にみそ製造を伝える。地域のキーマンを育成する。

ロープ加工

輸入ロープ加工品との差別化。ユーザーが製品の安全性を確認する基準になる。

溶射

溶射資格に関するオフィシャルな資格はこの「技能検定」以外にはなくその有益性は極めて高いと考えます。

技能検定合格者(技能士)数の多寡が、その企業の技能レベルの判断基準となっている。

ガラス製品製造

業界における技能に関する用語の統一
金属研磨仕上げ
顧客に対する企業イメージの向上

2(1)b 製造型 製品生産型 機械化型

プラスチック成形

1 級は現場の作業管理監督者レベルを対象としており、一方 2 級は現場でのリーダーレベルである。したがって、2 級での業界にとっての評価基準①～③は、①ランク下がると思われます。受検者、企業にとってはおおむね 1 級と同レベル。3 級は、初心者ないし、まだ業界に就業していない方を対象としていますから、3 級技能検定への評価は、そもそも上記基準とは異なると思います。有益性としては、強いて言えば⑧(業界登竜門クリアからくるモチベーション up)と思います、.

品質保証の裏付け。顧客へのアピール(掲示)

半導体製品製造

技能者のモチベーションの向上

ニット製品製造

企業が海外に工場を出す場合、技能士の資格が役立つ。

金属溶解

本件の問とは直接関係ありませんが、実情と要望を記載させていただきます。昭和の時代は受検者数も多く、企業内にも有資格者が多数いた。しかし、それらの人が定年を迎え、各社有資格が年々減少しているのが実情である。現在、若い従業員のニーズ(受験希望)はあるのだが、一番のネックとなっているのが実技試験会場の確保である。設備(溶解炉)の大型化が進み、実技試験に適した設備(溶解炉)が確保できず、受検したくても受検できないのが現状である。実技試験の見直し(簡素化)等を考慮していただけると幸いである。当業界で製造するアルミ合金地金は、その 8 割程度が自動車用部品(エンジン等)に使用されており、我が国の主幹産業である自動車産業に欠かせない素材である。自動車メーカー自身も溶解炉を保有して溶解しており、また最近では自動車メーカーが当業界に進出(子会社を設立)して、直接アルミ合金地金を製造している。したがって、「金属溶解職種」はニーズが高いと言える。

当業界(鉄鋼業)においては、各社各様の技術・技能を保有しているが、技能検定により「業界」としての伝承すべき技術・技能が明確になる。

機械木工

木材加工機械の特性をよく理解し、効率的かつ安全に使用してもらうために、使用者の技量向上を図るための唯一の検定制度である。ドイツのようなマイスター制度がない現状では不可欠の制度で、その資格が認められるような環境も必要と思います。

2(2)a 製造型 生産支援型 整備型

油圧装置調整

社員教育や技能評価による重要案件への従事等に有益性が高い。

切削工具研削

企業にとっての技能伝承と知識技能レベルの均質化。受検者の学習機会の創出。ユーザーにとって業者選定の指標となる。

当業界は刃物メーカーの団体ですが、この技能検定の「超硬刃物研磨」に関しては、特にメーカーから出荷され、使用されて、その後新品時の切れ味を維持していくための「再研磨」時に特に技能が必要なことからスタートしております。再研磨を業としている方にとっては、社会的地位の確立にも大きな意義を持っていると言えます。また産業の根っこを支えているとも言えるでしょう。

縫製機械整備

世界市場における日本の縫製機械産業は、品質・性能・品揃え及び産業分野の中でリーダー的役割を果たしてきた。縫製機械整備技能士の国家資格は、製品を使う国内外の顧客に対し製品の

信頼性の保持と企業の信用度を示す上で大事な指標となっている。

木工機械整備

木材加工機械の特性をよく理解し、効率的かつ安全に使用してもらうために、使用者の技量向上を図るための唯一の検定制度である。ドイツのようなマイスター制度がない現状では不可欠の制度で、その資格が認められるような環境も必要と思います。

業界の活性化

製材のこ目立て

のこ目立ては機械では対応できない分野の技術で、技術習得に長時間を擁することから優秀な技能者は少なく、技能評価の上で本制度は重要である。本制度の社会的認知が高まれば、受検者は必ず増加することから、社会的環境整備し検討して欲しいものである。

2(2)b 製造型 生産支援型 生産基盤提供型

機械・プラント製図

CADによるプラント製図

木型製作

木型製作職種の社会的便益は高いものと存しており、技能検定における存続は必要と認識しております。近年、試作金型の製造においてプラスチック型が増え、木型を用いるケースは減少しておりますが、適正なプラスチック型を製造するためには木型製作の技能がきわめて重要です。会員企業の自動車メーカーでは、木型職種の技能検定を保有する社員が数百名程度在籍しており、木型製作を主要業務とする部署もあり、新入社員も配属され、当職種の技能検定は職業訓練の一つとして定着しております。加えて、技能五輪の木型製作にも取り組んでおり、技能五輪の修了生は、将来職場の中核として活躍しております。

検定を受けるための実技・学科の勉強等を行うことにより、専門的知識や技術が得られて大変有益だと思う。若手受検者の目標として日々過ごすことができる。会社にとっては技能士を多数有することにより、企業イメージがアップできる。また、業界の知名度向上のためにも良い手段であると考えられます。

3 工芸型

染色

業界の技能水準を高めています。1 級 2 級取得者は染色補正業には大切な貴重な技術です。不況でもそれに対して月給などでアップが少ないが不況でも技術の高い方は職を失うことはありません。

平成 18 年度より実施され、3 年経過したところです。まだ新しい指定職種で普及には努めていますが、浸透不足と厳しい企業経営の中で受検数は芳しくありません。しかし染色業にとっては技術の継承等に有効なため、是非継続していただきたい。

貴金属装身具製作

当業界は製造専門と加工販売と個人下請け等の立場で技能検定に対する評価・待遇が変わります。技能資格は本来個人資格と考えられ企業内での評価より仲間造り、対人関係に対し自信と誇りを自覚し知識と技術を基に一層の修業を重ね個性的な作品作りを目指す大事な関門となります。もの作り日本は個人の技能士の集団で引き継がれ、発展していくもので、技能弛緩は受検数に関係なく個人の技能水準を高めるために大切な制度と思っています。なお、平成 22 年度は 3 級の新設が決定されているため、受検者数は大幅な増を期待しています。

印章彫刻

国民生活に不可欠な印章の製造において、技能検定という一定水準を保証する制度は、印章を使用する人々にとって、正しい文字を使用した印章が供給される目安となります。昨今のコンピュータの発達、印章彫刻の分野にも画一的な印章が出回って社会の秩序を乱しかねません。印章は唯一無二のものでなくてはならず、それには水準を満たした技術が必要であり、その指標が

技能検定制度であります。これらの観点から非常に有益な制度であり、今後も是非とも継続していく必要があるJものと判断されます。なお、8月10日全日本印商業組合連合会傘下の東京印章協同組合として東京都職業能力開発協会に、22年度も継続していただくよう文書でお願いしましたので、併せてご検討賜りますようお願い申し上げます。

竹工芸

採点表の「受検者にとっての便益」の中になるかと思いますが、「⑩受検者が地域社会における有資格者としての自己形成のため」といいますか、つまり国が定める技能士の資格を有することは、地域コミュニティにおいても人間的に評価されるのでは？

4 サービス型

建設機械整備

当業界にとっては整備技能士は必要不可欠。受験準備のためのテキストがない状況にあり、全国建設機械業況会連合会発行(厚生労働省技能振興課監修)の「受検の手引き」が現在絶版となっており、販売されていないようですので、再発行をお願いします。

フラワー装飾

作品(商品)の品位及び保証の面による消費者の安心感、自己技能向上による自信の送出とユーザーとの信頼感の向上。

園芸装飾

職務に自尊心と向上心が更に芽生えます。環境問題への関心が高まり、オフィス、銀行、ホテル等で二酸化炭素を少しでも減少させる方向になり、室内園芸分野でも単に設置するだけでなくセンスの向上が望まれている。こうした顧客ニーズに応えるためにも、技能検定資格が指標となる。

時計修理

消費者にとって時計修理依頼の情報になる。

産業車両整備

1, 2級合格者へ平成21年3月30日フォークリフトの特定自主検査者資格取得研修の短縮が公示となった。各県にて実施の実技試験の検査員補佐員手当があまりにも安く、協力団体として会員への委譲が難しくなっている。手当の増額をぜひお願いしたい。

産業洗浄

安全作業手順の統一が全国ベースで確立されている。

商品装飾展示

関連業界(ビジュアルマーチャンダイジング、ディスプレイ等)の振興。VMD(ビジュアルマーチャンダイジング)とそれに携わる専門家の社会的認知の拡大。専門職の育成、人材開発、能力開発に寄与。

塗料調色

塗料の役割は機能と色彩が大きく占めている。調色は出荷塗料メーカーと販売店(店頭調色)があるが、現在はCCM(コンピュータ調色)が主流になっている。しかしながら微妙な色合わせや手作業によるものは調色の技能が求められ、要求される色出しを行うには、基本的な調色の知識、技能が必要とされる。最近では塗装業(現場調色)や機械メーカー(高品色彩)の技術者の受検が増加している。また、色彩に関わる企業として、社員は色に対しての化学的知識を備えることが求められ、その教育の場として必要とされる。